

福井商工会議所 令和8年度事業計画



[活動テーマ] しこうちょうしん 志高挑新

地域の未来を思う高い志を原点に、変化と不確実性の時代でも失敗を恐れず新たな価値創造に挑戦する。

令和7年度の活動指針「志高共鳴」で掲げた「志高く」という原点は今年度も継承し、「共鳴」で生まれたつながりを力に変え、果敢に「挑新」へと踏み出してゆく。

高い志を行動につなげ、福井経済の持続的な成長と進化を目指す。

重点事業 テーマ

- ① 生産性・付加価値・収益力・経営基盤の総合支援による“稼ぐ力”の強化
- ② 北陸新幹線を基軸としたビジネス交流促進、持続的な県都にぎわい創出とアリーナ整備推進
- ③ 会員価値の向上と持続可能な組織基盤の確立

以上3つの重点事業テーマのもと、以下の事業活動に取り組みます。

重点テーマ1 生産性・付加価値・収益力・経営基盤の総合支援による“稼ぐ力”の強化

① 生産性と付加価値向上サポート

① デジタル化支援

ノーコードツールを活用したサプライチェーン DX 推進プロジェクトや AI クリエイティブラボ、生成 AI 活用 LT 会の開催などを通じてデジタル活用を加速し、業務効率化と省人化を推進する。



② 新規事業創出支援

「ビジネス未来創造チャレンジゼミ」などにより新規事業展開を後押しするとともに、新しい事業活動に取り組む企業の事業計画作成を支援する。



③ 産業技術の交流促進

全国の企業・大学・支援機関等が一堂に会し、新技術や新製品の展示・商談を行う「北陸技術交流テクノフェア 2026」を開催し、産学官の技術交流を促進する。特別展は「AIが動かす次世代ロボティクス&モビリティ展」を予定。



④ サスティナビリティ経営の推進

カーボンニュートラル、SDGs、BCP（事業継続計画）等社会課題に対応した持続可能な経営への変革を支援する。

⑤ スタートアップ支援

県都まちなか再生ファンドを活用したまちなか創業・出店サポートの推進や、創業計画の策定、金融斡旋、販売促進、税務申告などについて、サポーター（中小企業診断士・税理士等）と連携したワンストップ支援を行う。



⑥事業承継・事業引継ぎ支援

「福井県事業承継・引継ぎ支援センター」による、金融機関、弁護士等の専門家と連携した支援を行うほか、ニーズ掘り起こしのために、新たに事業承継ニーズ調査員を配置する。



②価格転嫁・販路開拓等による収益力強化サポート

①賃上げ・価格転嫁対策

専門家による賃上げ・価格転嫁のアドバイスや補助金の活用支援、価格転嫁のための各種セミナーを実施。



②販路開拓支援

首都圏向け販路拡大事業である「FOODSTYLE JAPAN」や中部縦貫道沿線食品展示・商談会への共同出展のほか、海外販路開拓勉強会や台湾企業との商談会等のグローバル展開をサポートし、国内外の販路拡大と外需獲得を推進する。



③経営基盤強化に向けたサポート

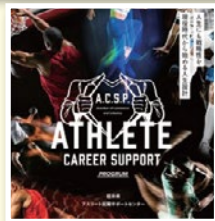
①人材確保・職場定着支援

人材確保・定着支援、女性活躍や人的資本経営の推進（福井市との包括連携協定）、外国人材活用実践プログラム、アスリートセカンドキャリアセンターの運営、スポットワーク活用支援など多様な人材戦略を展開するとともに、採用力向上やハラスメント対策の強化を図る。



②資金繰り支援

マル経融資・制度融資斡旋等、経営の安定強化や事業再生に向けた資金繰り支援を行う。



重点テーマ2 北陸新幹線を基軸としたビジネス交流促進、持続的な県都にぎわい創出とアリーナ整備推進

①産業・技術の広域連携・交流の促進

①商工会議所間連携の強化

北陸新幹線・中部縦貫自動車道沿線の商工会議所との連携を強化し、ビジネス創出や地域の魅力発信を促進。また、北陸新幹線小浜・京都ルート of 早期認可・着工に向け、関西経済界との連携強化に取り組む。



②全国商工会議所観光振興大会2028in福井 実行委員会の設置

大会には全国から約2,000名が参加予定。運営体制を整えるための実行委員会を設置する。

②県都のにぎわい創出・観光消費拡大

①体験型観光プログラム「ふくのね」

体験型観光プログラム『ふくのね』のWEBによる情報発信強化および県外への出張PRを行う。



②二次交通エンタメ化プロジェクト

恐竜柄にラッピングされた電動カート「ふくとっく」を春と秋に2回運行、福井駅周辺の観光名所を周遊する。



③恐竜ブランド活用促進プロジェクト

恐竜菓子土産『スイーツ・ダイナソー』の販売促進に向けて、共同販促事業を実施。

④越前おろしSOBAR(ソバール)プロジェクト

越前おろしそば+地酒+肴を一度に楽しめる店舗を「SOBAR」として認証(現在42店舗)。福井駅前のSOBAR店舗マップ作成を通じて、認知度向上と来店促進を図る。



⑤福井・まちなかにぎわい創出プロジェクト

- ・第41回ふくい桜まつりの開催
- ・第73回フェニックスまつり「民踊大会」の開催

③県都グランドデザインの実現

①福井アリーナ(仮称)整備の推進

県都福井市の持続的にぎわい創出のための、福井アリーナ(仮称)の整備を促進。今年度は実施設計を行う。機運醸成活動および企業版ふるさと納税等募金活動を実施。整備会社の財務基盤強化のための増資を検討する。



重点テーマ3 会員価値の向上と持続可能な組織基盤の確立

①会員価値の向上

①会員交流事業

業種を超えたネットワーク形成と情報交換を促すため、「新入会員交流会」「会員ゴルフ大会」「eスポーツ大会」など多彩な会員企業間の交流機会を設け、情報交換・ネットワークづくりを支援。



②会員限定・優待メニューの提供

マル経融資をはじめとする融資制度や、会員限定、割引等の優待が受けられる福利厚生支援メニューを提供する。新たに設置する「リスクリング・ラボ(商工会議所パソコン教室)」は、会員企業の従業員の学び直し(リスクリング)と能力開発の拠点として位置づけ、生成AIの活用など、実務に直結する学習機会を体系的に学ぶ。福井駅周辺で開校予定。



③会員企業・地域情報の発信

福井商工会議所のスケールメリットを活かし、当所の広報媒体や「新商品・新サービス合同プレス発表会」をはじめ各種事業を通じて会員企業の販売促進活動を後押しする。



②組織機能強化

①部会・委員会活動の活性化

昨年11月より45年ぶりに6部会体制に再編した。地域経済・業界の課題をタイムリーに調査・研究。その集約により行政等への政策提言・要望、会議所事業への提案に繋げる。



②要望・提言活動の強化

部会・委員会活動や常議員会の討議等により、具体的な施策事項として、国・県・市等への要望・提言活動を行う。

③組織基盤強化

①会員加入促進

新規230事業所入会を目標とし、会員増強運動を展開する。

②福井商工会議所職員の資質向上

職員の支援能力向上を目的とした研修会の開催や外部研修機関への派遣を行う。